

令和7年  
2025年

1月17日  
金曜日

第11634号

# 食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日  
第三種郵便物認可

購読料（前納）  
年間 82,080円  
（税込み）  
6か月 42,120円  
（税込み）

本紙は関連企業・団体との  
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社  
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1  
TEL03-3663-2011 FAX03-3663-2015

大阪本社  
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48  
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局  
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12  
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



和牛甲子園、取組評価部門最優秀賞は岐阜県立加茂農林高校……P2

- ▶ 第8回和牛甲子園が開幕、取組評価部門最優秀賞に岐阜県立加茂農林高等学校 …… P2
- ▶ 11月末全国牛飼養頭数計381万頭で減少一頭識別記録 …… P3
- ▶ ヤオコーが持株会社体制に移行、10月からブルーゾンHDに …… P3
- ▶ 東京食肉市場関係団体合同の新年懇親会、約200人が新年祝う …… P4
- ▶ [POSランク12月ソーセージ製品]「シャウエッセン」が首位 …… P4
- ▶ 京都買参が賀詞交歓会、大西理事長「業界のグランドデザインを描いて」 …… P5
- ▶ 牛若商事が新年会、取引先企業など多くの関係者が出席 …… P5
- ▶ アグロスーパーが関係者を招き2025年謝恩会を開催 …… P6
- ▶ 【組織改組・人事異動】スターゼン、営業本部食肉販売統括部に需給管理部を新設 …… P7
- ▶ 「W神戸牛バーガー」特製パティが2倍に一フレッシュネスバーガー …… P7
- ▶ [輸入牛現物相場]フローゼンは全体的な逼迫感が強まる …… P8
- ▶ 【ブロイラー市中現物相場】国産生鮮モモ品薄高 P8
- ▶ [資料]ソーセージ製品12月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次 …… P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]16日 …… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]16日 …… P11

## 注目のヘッドライン

### 第8回和牛甲子園が開幕、取組評価部門最優秀賞に岐阜県立加茂農林高等学校

「第8回和牛甲子園～みらいへつなく高校牛児の輪～」(主催=JA全農)が16日、品川グランドホールで開幕した。

…詳細はP2

### 11月末全国牛飼養頭数計381万頭で減少一頭識別記録

…詳細はP3

りんご和牛  
信州牛  
登録商標 第1394040号

信州プレミアム牛肉  
登録商標 第5282895号 第5282894号

信州牛生産販売協議会

国産牛豚内臓肉、チルドビーフ、チルドポーク卸売

健康と食生活を演出する  
ビセラル株式会社

〒123-0865 東京都足立区新田 2-8-12  
営業一課 / ☎(03)3919-2929 FAX(03)3919-2930  
総務 / ☎(03)3919-2980 FAX(03)3919-2941

<http://www.visceral.co.jp>

## 第8回和牛甲子園が開幕 取組評価部門最優秀賞に岐阜県立加茂農林高等学校

「第8回和牛甲子園～みらいへつなぐ高校牛児の輪～」(主催=JA全農)が16日、品川グランドホールで開幕した。和牛甲子園は和牛を飼育する全国の農業高校の生徒“高校牛児”のための大会となっており、全国25道府県40校が出場。「将来の担い手候補である高校生への就農意欲の向上」「日本各地で同じ志をもつ高校生同士のネットワークを創出し、意欲と技術の向上を図る」ことを目的に、2日間にわたって開催される同大会では、取組評価部門と枝肉評価部門を競い合い、総合優勝を目指す。大会1日目は、開会式のほか、和牛飼育体験発表会を通して取組評価部門の結果などが発表され、取組評価部門最優秀賞には、岐阜県立加茂農林高等学校が輝いた。

開会式冒頭、JA全農の由井琢也常務は「今回は、初出場となる3校を加え40校、また出品牛は63頭と過去最高の出品頭数となり、非常にうれしく思う。残念ながら、日本の生産者は年々減少している。高校での活動を通して、和牛の素晴らしさを実感していただき、和牛生産を一生の仕事にしたいと思っただけの生徒が1人でも増えてもらえると幸いである。この場を、和牛生産を行う仲間と一緒に共有してもらい、情報交換を行うことで和牛生産の輪を広げてほしい」と呼びかけ、「畜産を取り巻く現状は厳しいが、全農としては和牛の需要を喚起し、将来に残る日本の和牛生産を守っていきたい。この2日間は有意義で充実したものとなることを祈念して開会のあいさつとさせていただきます」と述べた。

来賓祝辞の後、福島県立会津農林高等学校の生徒らが選手宣誓を務め「われわれ高校牛児は、活動に協力して下さる地域の方がたや、熱心に指導して下さる先生がたのもと、和牛と共に成長してきた。第8回和牛甲子園に出場できることを心から感謝し、さらに盛り上げていく」と意気込みを示した。

続いて、取組部門の結果発表が行われた。最優秀賞を受賞した加茂農高は、「飛騨Gyu Real～通知から始まる私たちの日常～」をスローガンに掲げ、飼料米を含む新しい配合飼料の給与調査、アニマルウェルフェアと生産性向上の両立の二つの課題に対する取組成果を発表した。



審査講評では、先輩が残した課題を追求し、新たに配合飼料を作り、その成績だけでなく、経済面についても研究したこと、また研究成果を次の世代に残すためにマニュアル化したことなどが評価された。講評を務めた東京農業大学農学部教授の多田耕太郎審査委員長は「図や表も分かりやすく工夫されていて、素晴らしかった。審査員の皆さんから高い評価を得たということで、最優秀賞となった」と評した。

加茂農高の生徒らは、「この発表の研究内容を詳しく理解していただいたことがとてもうれしい」「来年は3年連続最優秀賞を目指して頑張りたい」と涙を浮かべて喜びを語った。そのほかの入賞校は次のとおり。

【優良賞】宮城県農業高等学校▽広島県立西条農業学校▽宮崎県立高鍋農業高等学校【優秀賞】岐阜県立大垣養老高等学校▽鹿児島県立市来農芸高等学校【審査員特別賞】栃木県立矢板高等学校【高校牛児特別賞】宮城県農業高等学校

## 11月末全国牛飼養頭数計381万頭で減少—個体識別記録

家畜改良センターが発表した11月末の全国牛個体識別記録によると、全国の飼養頭数は380万6021頭(前年同月比2・3%減)と減り、前月比でも2万9174頭減少した。

品種別にみると、黒毛和種は計174万3428頭(1・5%減)と前年を下回り、前月比でも2万581頭の減少。雄(去勢)は62万8397頭(0・2%減)、雌は111万5031頭(2・2%減)となった。また、交雑種は計54万9441頭(1・0%減)と前年を下回り、前月に比

べると3597頭減。雄は28万2572頭(1・0%減)、雌は26万6869頭(1・0%減)となった。ホルスタイン種は計145万7465頭(3・5%減)となり、前月から5030頭減。雄は17万6563頭(12・6%減)と減少が続き、雌も128万902頭(2・0%減)で前年割れとなった。また、褐毛和種は計2万2221頭(1・1%減)、肉専用種は計5156頭(50・0%減)で大幅な減少となった。

全国の牛の種別・性別の飼養頭数(各月末時点)

年月	ホルスタイン種			交雑種(肉専用種×乳用種)			黒毛和種			褐毛和種			日本短角種			肉専用種			その他	総計
	雄	雌	計	雄	雌	計	雄	雌	計	雄	雌	計	雄	雌	計	雄	雌	計		
令和5年11月	201,971	1,307,685	1,509,656	285,465	269,614	555,079	629,700	1,140,420	1,770,120	6,783	15,685	22,468	1,962	4,370	6,332	7,204	3,111	10,315	17	3,896,883
12月	200,852	1,306,939	1,507,791	286,460	271,070	557,530	629,730	1,140,313	1,770,043	6,721	15,678	22,399	1,909	4,308	6,217	6,446	3,093	9,539	18	3,896,363
令和6年1月	198,711	1,305,655	1,504,366	287,428	271,628	559,056	630,079	1,139,576	1,769,655	6,740	15,778	22,518	1,887	4,306	6,193	5,865	3,077	8,942	18	3,893,523
2月	196,052	1,303,241	1,499,293	286,910	272,483	559,393	634,168	1,140,958	1,775,126	6,777	15,778	22,555	1,841	4,302	6,143	5,224	3,048	8,272	18	3,893,505
3月	192,489	1,301,217	1,493,706	285,634	271,636	557,270	636,131	1,142,302	1,778,433	6,707	15,638	22,345	1,810	4,234	6,044	4,589	3,044	7,633	18	3,888,112
4月	187,878	1,296,548	1,484,426	284,012	269,840	553,852	636,054	1,140,618	1,776,672	6,841	15,706	22,547	1,822	4,246	6,068	3,930	3,039	6,969	18	3,873,134
5月	183,446	1,290,553	1,473,999	282,916	267,544	550,460	638,491	1,140,558	1,779,049	6,827	15,679	22,506	2,052	4,406	6,458	3,256	3,034	6,290	18	3,861,305
6月	179,256	1,289,891	1,469,147	280,725	265,438	546,163	638,079	1,137,564	1,775,643	6,766	15,597	22,363	2,086	4,437	6,523	2,662	3,027	5,689	18	3,848,112
7月	177,655	1,290,083	1,467,738	279,505	264,077	543,582	635,105	1,132,958	1,768,063	6,782	15,594	22,376	2,061	4,383	6,444	2,235	3,047	5,282	18	3,836,177
8月	179,918	1,291,518	1,471,436	282,189	267,110	549,299	639,438	1,134,499	1,773,937	6,733	15,504	22,237	2,025	4,332	6,357	2,136	3,062	5,198	18	3,851,252
9月	179,024	1,289,204	1,468,228	282,900	267,320	550,220	637,244	1,129,161	1,766,405	6,774	15,491	22,265	1,938	4,240	6,178	2,127	3,063	5,190	18	3,841,182
10月	178,607	1,283,888	1,462,495	284,194	268,844	553,038	637,917	1,126,092	1,764,009	6,726	15,482	22,208	1,720	3,948	5,668	2,119	3,050	5,169	16	3,835,195
11月	176,563	1,280,902	1,457,465	282,572	266,869	549,441	628,397	1,115,031	1,743,428	6,719	15,502	22,221	1,786	3,925	5,711	2,105	3,051	5,156	16	3,806,021
前年比	87.4%	98.0%	96.5%	99.0%	99.0%	99.0%	99.8%	97.8%	98.5%	99.1%	98.8%	98.9%	91.0%	89.8%	90.2%	29.2%	98.1%	50.0%	94.1%	97.7%

※総計には、ジャージー、乳用種、無角和種、黒毛和種×褐毛和種、和種間交雑種を含む

## ヤオコーが持株会社体制に移行、10月からブルーゾーンHDに

ヤオコーは14日、取締役会において、10月1日(予定)を効力発生日とする単独株式移転により、持株会社(完全親会社)である「株式会社ブルーゾーンホールディングス」を設立することを決議したと発表した。6月24日開催予定の同社定時株主総会で承認などの所定の手続きを経た上で決定される。この株式移転により、ヤオコーは持株会社の完全子会社となるため上場廃止となるが、持株会社は東京証券取引所プライム市場に上場申請を行う予定。

同社グループは食品スーパーマーケット事業において、小商圈高頻度来店を企図したライフスタイル業態と、広域客の「まとめ買い」ニーズに対応したディスカウント業態の二つのフォーマットを運営している。持株会社体制へ移行することにより、二つの

フォーマットを深化させることで、地域のシェアアップを図るとともに、各社が自律的な成長を図る。また、グループの経営管理機能と業務執行機能を分離するとともに、業務執行部門である各事業会社においても権限と責任を明確にする。そして、意思決定の迅速化、事業責任の明確化を図ることで、グループ全体の競争力の強化を目指すとしている。

「グループ売上高1兆円」に向けた基盤づくりを進めるべく、持株会社においては、M&A・新規事業開発・ESG対応などのグループ経営の戦略立案、グループ全体のリスク管理、管理部門のシェアードサービスという三つの機能を担うことを計画している。

## 東京食肉市場関係団体合同の新年懇親会、約200人が新年祝う

一般社団法人東京食肉市場協会(小川一夫会長)など東京食肉市場関係団体は15日、東京都千代田区の東京會館に約200人の関係者を招き、合同で新年懇親会を開催した。

初めに協会役員として小川会長(東京食肉市場(株)社長)、野本照雄副会長(東京食肉市場卸商協同組合理事長)、廣瀬常年副会長(東京食肉買参事業協同組合理事長)、関谷芳久理事(東京都食肉事業協同組合理事長)、樋口敏郎理事(東京芝浦臓器(株)社長)、林英彦理事(東京芝浦原皮協同組合理事長)、平澤満男理事(芝浦畜産臓器協同組合理事長)、宮辰夫監事(東京食肉市場卸商協同組合副理事長)らが登壇(上写真)し紹介された後、主催者を代表して小川会長があいさつした。

小川会長は昨年を振り返り、「新型コロナウイルスも落ち着きをみせ、平穏な日常が戻りつつある一方、輸入飼料価格の高騰、物価の上昇、急速な円安、消費減退など、食肉業界は厳しい状況にあり、各社団体においては苦労された1年であったと思う。国においては、生産者や食肉業界のみならず、国民が抱く懸念や不安を払拭するよう、万全の施策を講じていただきたい」とした。さらに東京食肉市場について、「開設者とともに、輸出関連施設に関しても現行の牛と畜ラインの改修にとどまらず、食肉市場全体の整備・計画に向けた検討が必要だと考えている。東京食肉市場で取り扱う安全・安心、そして新鮮で高品質な食肉を国内のみならず、世界に向けて発信し、より多くの方々に東京食肉市場で取り扱う食肉の魅力を知っていただくため、業界一丸となって取り組んでいく」と決意を新たに示した。

来賓からは、農水省の関村静雄審議官、東京都議



会の宇田川聡史議長、東京都中央卸売市場の早川剛生市場長、さらに地元港区の清家愛区長がそれぞれの立場から祝辞。その後は鏡開き(下写真)が行われ、公益社団法人日本食肉協議会の本川一善会長による乾杯の音頭で祝宴となった。

中締めでは野本副会長が「昨年は市場においても牛相場が低迷し、肥育生産者が再生産できないのではというくらいの相場が続いた。また、子牛相場も安く、繁殖生産者も非常に苦労している。和牛は飼料が高止まりする中、相場安が続く、非常に厳しい状況だ」とした上で、「畜産に関わる者として、今年が良い相場が続く、皆が元気になるような年になってほしい」と呼びかけ、三本締めで散会した。

## 【POSランク12月ソーセージ製品】「シャウエッセン」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した12月POS/ソーセージ製品売れ筋ランキングによると、日本ハム「シャウエッセン」(117g×2)が首位だった。

2位はプリマハム「香薫あらびきウインナー」(90g

×2)、3位はプリマハム「香薫あらびきウインナー大袋」(550g)、4位は伊藤ハム「グランドアルトバイエルン」(127g×2)、5位は日本ハム「シャウエッセン大袋」(468g)だった。対象店舗1051店舗の総販売金額は12億930万8510円。

## 京都買参が賀詞交歓会、大西理事長「業界のグランドデザインを描いて」

京都食肉買参事業協同組合(大西雷三理事長)は15日、京都市上京区の京都ブライトンホテルで新年賀詞交歓会を開催。冒頭、大西理事長はあいさつで「今年は4月に大阪・関西万博が開催される。前回1970年の万博を体験した私は非常にわくわくしている。経済効果が約3兆円といわれているが、実際の消費は1兆3400億円くらい。われわれにとっては大きなビジネスチャンスになる。京都への人流も相当増加すると見込まれ、皆さんも少しでも多くのお客さまを取り込んでいただきたい。万博のテーマは『命輝く未来社会のデザイン』だが、これを私たちに置き換えると『輝く未来の食肉産業のデザイン』となろうかと思う。未来に向けて持続可能な産業にしなければならない。そのためには、産業が抱える課題をサプライチェーン全体で共有し、全体で課題解決するため



い」と述べた。

来賓では、参議院の西田昌司議員、近畿農政局生産部畜産課の井上善行課長、京都府農林水産部の小瀬康行部長(代読)、京都市産業観光局の草木大局長がそれぞれの立場で祝辞。来賓紹介に続き、京都食肉市場(株)の宮田典幸社長が買参者、生産者、行政関係者に謝辞を述べ、乾杯の音頭を取り懇親に移った。祝辞、祝電の披露や年末商戦の情報交換などが行われる中、三嶋太郎副理事長が関係者への謝辞を交えた閉会のあいさつを述べ、散会した。

に協力することが大事。共存共栄の関係を構築することが大切だと考えるが、当買参組合はこのサプライチェーンの中核を担う方々で構成されている。この協力体制を維持し、生産者、行政と共に業界のグランドデザインを描いていきたい

## 牛若商事が新年会、取引先企業など多くの関係者が出席

牛若商事(株)(京都市中京区、森村義幸社長)は14日、京都市下京区の京都東急ホテルで「令和7年新年会」を開催。取引先企業など多くの関係者が出席し同社のさらなる発展を祈念した。冒頭、森村社長は出席者に謝辞を述べ、「今年の目標は量より質。質を極め商品開発などを進めていきたい。為替の関係もあり、“プレミアム性”でしか勝負していけない。トランプ政権の誕生でなかなか先が見通しづらいが、フェアもやっていきたい」とあいさつ。

社員を代表して山本満営業本部長が業績に触れつつ「昨年は震災や飛行機事故で難しいスタートとなったが、徐々に成果は上がり、12月は過去最高の利益をあげることができた。現場が大変頑張ったおかげ。中身をみるとヒレの売れ行きが良く、総売上高の約60%を占め、和牛、国産牛、輸入ビーフ共に好調だった。売り上げも前期比2ケタ増、コロナ前の数字も上回っている。あとは粗利をどこまで引き上げるか。



関西圏はホテル建設ラッシュ。価格勝負で厳しいが、質の良いものを提供していきたい」とあいさつした。

来賓では、みずほ銀行京都法人第一部の小牧稔如部長、京都中央信用金庫市場支店の平林則明支店長、京都信用金庫の四方喜伸本店長、米国食肉輸出連合会の加藤悟司ジャパンディレクターがそれぞれの立場で祝辞。トップ・トレーディング(株)の中澤敏郎社長が乾杯の音頭を取り懇親に。祝電披露、ビンゴ大会などが行われる中、北川知美常務が閉会の辞を述べ、散会した。

## アグロスーパーが関係者を招き 2025年謝恩会を開催

チリ・アグロスーパー社の日本法人であるアンデス・アジア(株)は16日、恒例の新年謝恩会を東京都港区の明治記念館で開催。取引先ら関係者約80人を招き、豚肉や鶏肉、ワインなどのチリ産食材を振る舞った。

初めに来賓としてルイス・アルベルト・パルマ駐日チリ共和国参事官があいさつ。続いて主催者を代表して高宮アンドレアス社長(上写真)が参加者への感謝の言葉と日本市場への思いなどを説明した。

高宮社長は「2023年はさまざまなコストの増加など、当社、そして食肉業界全体にとって非常に難しい1年だったが、24年はそれが徐々に回復した。25年はさらなるビジネスの拡大を期待できている」と述べ、「アグロスーパーが初めて日本市場のお客さまと取引してから四半世紀以上が経つ。当時から本社メンバーは日本市場向けのビジネスに注力してきた。その間には難しい時期もあったが、現在もさらなる拡大に向けて努力している。当社にとって、日本は非常に重要な市場だと位置付けている。ビジネスを開始してから大変な時期も毎月欠かすことなく、食肉を日本市場に届け続けてきた。アグロスーパーは食品会社であり、人々の毎日の食事に対する供給責任をもって取り組んでいる。私たちにとって取引先との関係強化は最重要項目であり、皆さまの意見や要望を何でも伝えていただき、共に日本市場で成長していきたい」と強調した。

さらに今年1月にチリ本社からアグロスーパー・ジャパン・カントリーマネジャーに就任したエギア・イスマエル氏(下写真)を紹介。同氏は「皆さまからの信頼と協力がアグロスーパーの成長と成功の基礎になっている。アグロスーパーが今後も日本で繁栄し続けるには、皆さまからの協力が欠かせない」と述べた上で、「私の任務は高宮社長をはじめ、アンデスアジア



チームが日本市場において永年培ってきた関係を構築・強化し続け、お客さまと私たちの双方がビジネスで成功できるようにすることであり、その期待に応えるべく努力していく。取引先とアグロスーパー双方が共に成長できることを願っている。アグロスーパーでは高水準の品質とサービスを提供することに重点を置いている。お客さまにとって当社との取引が前向きで有益なものであり、戦略的パートナーとして私たちを信頼いただけるようにしていきたい。お客さまのあらゆる要望に耳を傾け、全力で取り組んでいく。私はコラボレーションの力を強く信じている。互いに協力して課

題を克服し、皆さまと新たなビジネスチャンスをつかみ、素晴らしい成果を上げることを確信している」と決意を語った。

その後、篠原大岳営業本部長がチリ産食肉に関するプレゼンテーションを行った。同社の24年の豚肉全体の輸出実績は24万6270tと前年(24万3400t)を上回った。主要な輸出先であるアジア地区への輸出実績をみると、中国向けは10万1千t(前年比5・6%減)と減少したのに対し、日本向けは4万600t(16・0%増)と大幅に増加し、単年では初めて4万tを超えるなど、堅調だった。また、韓国向けも2万2900t(12・4%増)と増加した。

24年の鶏肉全体の輸出実績は9万9870tと約10万tとなり、前年(7万8千t)を上回った。また、七面鳥は1万9480tとほぼ前年並みだった。なお、七面鳥について同社では生産から撤退する方針を固めており、既存1工場については今年鶏肉工場へと転換予定。25年是对日供給数量の拡大・安定供給、鶏肉ビジネスの拡大、販売促進のためのプロモーション支援、環境に配慮したパッケージの提案、安全・安心を担保するための品質管理の徹底に注力する。

## 【組織改組・人事異動】スターゼン 営業本部食肉販売統括部に需給管理部を新設

〔組織改組〕(4月1日付)

営業本部九州統括部鹿児島営業所を鹿児島営業センターに昇格させる▽営業本部食肉販売統括部に需給管理部を新設する▽営業本部食肉販売統括部ブロイラー部を国産ブロイラー部に名称変更する▽営業本部FS統括部に第3営業部を新設する

〔人事異動〕(2月1日付)

営業本部量販統括部長兼関西量販部長(営業本部長付部長) 竹内文彦

〔人事異動〕(4月1日付)

営業本部量販統括部関東量販部長(営業本部関東統括部副統括部長兼埼玉営業センター長) 村上真斗▽営業本部北海道東北統括部郡山営業センター長(営業本部北海道東北統括部郡山営業センター副営業センター長) 高橋大三郎▽営業本部関東統括部横浜営業センター長(営業本部量販統括部関東量販部長) 関伸幸▽営業本部関東統括部南関東営業センター長(営業本部関東統括部横浜営業センター長) 小出大輔▽営業本部関東統括部北関東営業センター長(営業本部関東統括部北関東営業センター副営業センター長) 岩崎裕介▽営業本

部関東統括部埼玉営業センター長(営業本部関東統括部南関東営業センター長) 井上裕生勇▽営業本部中部統括部長(営業本部九州統括部副統括部長) 神川博文▽営業本部中部統括部中京営業センター長(営業本部関東統括部北関東営業センター長) 河尻一三▽営業本部九州統括部鹿児島営業センター長(営業本部中部統括部中京営業センター長) 宮本貴文▽営業本部食肉販売統括部副統括部長兼国産ビーフ部長(営業本部食肉販売統括部国産ビーフ部長) 工藤雄二▽営業本部食肉販売統括部需給管理部長(営業本部食肉販売統括部特命部長) 小林謙司▽営業本部食肉販売統括部国産ブロイラー部長(営業本部食肉販売統括部ブロイラー部副部長) 鈴木崇元▽営業本部 FS統括部副統括部長(営業本部中部統括部長) 豊増哲▽営業本部FS統括部副統括部長兼第2営業部長(営業本部 FS統括部副統括部長) 鈴木直人▽営業本部FS統括部第3営業部長(営業本部FS統括部第2営業部長) 山家英明▽海外本部輸入ブロイラー・加工食材部長(営業本部食肉販売統括部ブロイラー部長) 紙谷直幸

## 「W 神戸牛バーガー」特製パティが2倍に一フレッシュネスバーガー

ハンバーガーチェーン「フレッシュネスバーガー」は22日から、発売中の神戸牛バーガー3種——「神戸牛バーガー」(税込み1700円)、「神戸牛チーズバーガー」(2千円)、「神戸牛グラフォアバーガー」(2300円)の神戸牛特製パティが2倍になった、「W 神戸牛バーガー」「W 神戸牛チーズバーガー」「W 神戸牛グラフォアバーガー」を2週間限定で発売する。

「世界のグルメを大人の本格バーガーに」をテーマに昨年12月から、毎年多くの反響を得ている神戸牛バーガーが再登場。日本3大和牛の赤身肉ならではの上品な脂のうまみと香り、和牛の風味豊かなおいしさを、ふんわり厚みがあり軟らかくジューシーな神戸牛特製パティでリーズナブルに楽しめる。毎年改良

を重ね、ソースには、さっぱりと程よい酸味としょうゆのコクが効いた自家製和風バルサミコソースを使用。わさびや大葉といった日本の食材をアクセントに、大人の味わいに仕上げている。



今回は、その人気商品をさらに進化させたぜいたくバーガーが追加登場。存分に神戸牛特製パティを堪能できるようパティを2枚サンドし、見た目にもインパクトが大きいボリューム満点なバーガーとなっている。

## 【輸入牛現物相場】 フロースンは全体的な逼迫感が強まる

チルドは豪州産、米国産共に引き続き通関遅れが発生。2～3週間ほどの遅延が発生しており、全体的に市中在庫は少ない。こうした中で豪州産ではモモ系、スソ物、米国産ではショートプレート<sup>ひっぽく</sup>の在庫が逼迫している。しかしながら、時期的要因などから引き合いは落ち着いているため、大きな混乱はなく、相

場への影響は軽微となっている。

フロースンは豪州産カウミートの引き合いが落ち着き、ひき材需要が高まっている。豪州では米国の買い気が弱まっているのか、現地オファーはそれほど高まっていない。今後、カウミートの相場がさらに落ちれば、ひき材としての提案幅も広がるか。

一方で豪州産、米国産ともに通関遅延の影響は深刻となっている。現地相場や円安によるコスト高から買い付けを抑えていたが、通関遅れで品薄感に拍車がかかっている。

輸入牛肉現物相場

		円/キロ	
	商品名	グラス	ショートグレイン
豪州産C	トップサイド	1,250 ~ 1,300	1,350 ~ 1,420
	シックフランク	1,250 ~ 1,300	1,300 ~ 1,420
	アウトサイド	1,250 ~ 1,300	1,300 ~ 1,380
	ポイント	1,300 ~ 1,350	1,350 ~ 1,400
	ナーベル	1,250 ~ 1,300	1,300 ~ 1,400
	ランプ	1,600 ~ 1,700	1,680 ~ 1,900
	クロッド	1,250 ~ 1,300	1,350 ~ 1,450
	チャックロール	1,400 ~ 1,450	1,450 ~ 1,600
	チャックテンダー	1,300 ~ 1,350	1,400 ~ 1,450
	キューブロール	2,600 ~ 2,800	3,800 ~ 3,970
	ストリップロイン	2,000 ~ 2,200	2,250 ~ 2,550
	テンダーロイン	4,300 ~ 4,400	4,500 ~ 4,800
	豪州産F	チャック&ブレード	-
ポイント		1,150 ~ 1,250	-
ナーベル		1,200 ~ 1,250	-
カウミート		960 ~ 1,200	-
トップサイド		1,200 ~ 1,350	-
シックフランク		-	-

	商品名	チルド	フロースン
米国産	スクウェアカットチャック	-	-
	ショルダークロッド	1,600 ~ 1,700	1,500 ~ 1,600
	ショートプレート	1,300 ~ 1,350	1,200 ~ 1,300
	ボンレスショートリブ(チョイス)	5,800 ~ 6,000	-
	ボンインショートリブ	-	-
	チャックリブ(チョイス)	3,400 ~ 3,510	-
	ストリップロイン(チョイス)	4,000 ~ 4,500	-
	リブアイロール(リップオン)	4,700 ~ 4,800	-
	テンダーロイン	5,000 ~ 6,000	-
	ステーキレディ	-	-
	チャックアイロール(チョイス)	2,150 ~ 2,230	1,700 ~ 1,850
	同(プライム)	2,500中心	2,200 ~ 2,300

## 【ブロイラー市中現物相場】 国産生鮮モモ品薄高

◇国産物 生鮮モモは成人の日の3連休以降、日経加重平均750円前後とやや値を上げている。全国的な寒さもあり、鍋需要などで動きは良い。一部産地での増体不良や高病原性鳥インフルエンザの影響により、物量的にはタイトさが増した。冷凍物はおおむねもちあい。

テーブルミート需要も高まり、荷動きの活発化が予想される。

◇輸入物 ブラジル産、タイ産、モモ正肉、カット物はおおむねもちあい。1月下旬以降は春の行楽需要に加え、国産の高止まり傾向から、量販店などでの

ブロイラー現物相場 単位:円/キロ

国産冷凍物	
モモ正肉(産地凍結)	710~730
ムネ正肉(〃)	400~420
手羽モト(〃)	450中心
手羽サキ(〃)	玉なし
砂キモ(〃)	玉なし
ササミ(〃)	420~450

単位:円/キロ

輸入物	
米国産モモ正肉(240gUP)	460中心
米国産ジャンボレッグ(350gUP)	350中心
米国産BIL	470~490
ブラジル産モモ正肉	360~380
ブラジル産モモ角切り	450~460
ブラジル産皮なしモモ正肉	470中心
ブラジル産グリラー(1000gUP)	510中心
ブラジル産手羽サキ(50gUP)	600中心
タイ産モモ正肉	430中心
タイ産モモ角切り(25~30g)	490中心
米国産モモ串	玉なし

# ソーセージ製品12月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2024年12月 対象店舗数:1,051店舗 品目合計:12億930万8,510円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均 価格	金額 シェア	数量 シェア	販売店率
1	日本ハム シェイクスピア 117g×2	210,925,126	544,083	387.7	16.3	14.2	96.0
2	プリマハム 香薫あらびきウインナー 90g×2	154,016,048	551,759	279.1	11.9	14.4	93.4
3	プリマハム 香薫あらびきウインナー大袋 550g	88,522,819	115,943	763.5	6.9	3.0	81.8
4	伊藤ハム グランドアルトバイエルン 127g×2	46,440,117	130,604	355.6	3.6	3.4	79.4
5	日本ハム シェイクスピア大袋 468g	42,720,418	56,210	760.0	3.3	1.5	54.6
6	丸大食品 燻製屋熟成あらびきポークウインナー 90g×2	39,035,421	139,484	279.9	3.0	3.6	69.6
7	米久 御殿場高原あらびきポーク 袋 220g	26,387,643	90,583	291.3	2.0	2.4	39.6
8	フードリエ ハリット朝食ウインナー 230g	21,466,713	75,980	282.5	1.7	2.0	69.8
9	伊藤ハム ポークピッツ2P 82g×2	20,039,904	57,248	350.1	1.6	1.5	60.9
10	伊藤ハム 朝のフレッシュあらびきウインナー 90g×2	17,264,716	65,628	263.1	1.3	1.7	46.4
11	丸大食品 徳用ウインナー 450g	16,704,924	44,793	372.9	1.3	1.2	44.0
12	日本ハム シェイクスピア夜味 98g×2	15,274,655	41,608	367.1	1.2	1.1	67.8
13	伊藤ハム 特級あらびきポークウインナー 230g	15,029,787	51,599	291.3	1.2	1.3	35.6
14	伊藤ハム まるごと美味しいフランク 300g	10,021,666	31,379	319.4	0.8	0.8	61.2
15	日本ハム グルメイドステーキ 208g	9,597,834	25,591	375.1	0.7	0.7	47.5
16	日本ハム 豊潤あらびきポークウインナー 90g×2	9,469,433	35,959	263.3	0.7	0.9	34.7
17	伊藤ハム ロイヤルボールウインナー 290g	9,213,481	26,348	349.7	0.7	0.7	24.2
18	フードリエ 家族の定番モーニングステーキ 153g	8,752,292	31,018	282.2	0.7	0.8	64.8
19	伊藤ハム ポークピッツ 82g	7,602,633	36,117	210.5	0.6	0.9	64.5
20	プリマハム ジョンソンヴィル オリジナルスモーク 360g	7,390,806	11,217	658.9	0.6	0.3	55.8
21	丸大食品 串フランク 36g×10	7,232,335	17,960	402.7	0.6	0.5	43.7
22	日本ハム シェイクスピア ショウスライス 3パック	7,026,506	26,169	268.5	0.5	0.7	71.3
23	イオントップバリュ TV 特級あらびきポークウインナー 260g	6,947,665	17,894	388.3	0.5	0.5	9.7
24	シジシージャパン Vパックポークウインナー 280g	6,940,070	17,906	387.6	0.5	0.5	21.7
25	日本ハム モーニングサーブ 160g	6,789,550	24,637	275.6	0.5	0.6	60.1
26	日本ハム アンティエ レモン&バセリ 150g	6,770,426	19,444	348.2	0.5	0.5	63.2
27	プリマハム お弁当ランドタコさんウインナー 72g	6,381,770	43,169	147.8	0.5	1.1	75.1
28	丸大食品 黒胡椒あらびきペパー 325g	6,344,979	13,264	478.4	0.5	0.4	42.4
29	日本ハム シェイクスピア大袋ジッパー付き 468g	6,294,803	8,264	761.7	0.5	0.2	6.4
30	日本ハム デリフィオーレ チーズサラミ 122g	6,214,026	18,354	338.6	0.5	0.5	50.9
31	フードリエ やみつきになる辛口チョリソー 160g	6,099,154	21,096	289.1	0.5	0.6	54.3
32	伊藤ハム ポークピッツ徳用サイズ 300g	6,092,371	11,150	546.4	0.5	0.3	25.2
33	丸大食品 燻製屋ウインナー大袋 504g	6,067,443	7,631	795.1	0.5	0.2	15.1
34	日本ハム デリフィオーレソフトサラミ 137g	5,727,933	17,028	336.4	0.4	0.4	51.4
35	日本ハム シェイクスピア 156g	5,625,564	19,663	286.1	0.4	0.5	4.0
36	シジシージャパン 断然お得あらびきポークウインナー 450g	5,604,888	10,189	550.1	0.4	0.3	19.0
37	丸大食品 徳用赤ウインナー 180g	5,583,111	19,070	292.8	0.4	0.5	41.9
38	シジシージャパン Vパック 皮なしウインナー 300g	5,461,391	17,610	310.1	0.4	0.5	24.2
39	信州ハム グリーンマーク粗挽ウインナー 100g	5,344,882	19,434	275.0	0.4	0.5	48.5
40	日本ハム シェイクスピア4種のチーズ 94g×2	5,259,973	13,656	385.2	0.4	0.4	35.9
41	プリマハム サラダにちょうどいいねピアソーセージ80g	5,121,468	26,045	196.6	0.4	0.7	65.7
42	フードリエ やみつきになるレモン&バセリウインナー	5,052,272	17,698	285.5	0.4	0.5	53.0
43	日本ハム ウィニーミニ 72g	5,043,129	39,951	126.2	0.4	1.0	55.0
44	プリマハム ジョンソンヴィル ベダーウィズチェダー 396g	4,905,027	7,711	636.1	0.4	0.2	48.5
45	米久 御殿場高原あらびきポーク 1000g	4,875,664	5,106	954.9	0.4	0.1	5.2
46	丸大食品 味の主演ポロニアソーセージ 280g	4,783,258	13,347	358.4	0.4	0.4	45.7
47	伊藤ハム 特級あらびきポークウインナー 610g	4,758,948	7,112	669.1	0.4	0.2	11.0
48	銀河フーズ チーズでるソーセージ 63g×2	4,601,169	14,924	308.3	0.4	0.4	19.3
49	南日本ハム 薫の詩ウインナー 162g	4,451,915	17,704	251.5	0.3	0.5	3.2
50	丸正フーズ えびの高原 ロングサイズウインナー 220g	4,325,498	15,701	275.5	0.3	0.4	4.5

# 東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 1月16日  
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1		
和牛	雌 A	高値	3,775	2,606	2,210	1,833	-	
		安値	2,066	2,163	2,158	1,826	-	
		平均	2,657	2,309	2,184	1,829	-	
		100頭頭数	76	20	2	2	-	
	雌 B	高値	-	-	-	-	-	
		安値	-	-	-	-	-	
		平均	-	2,146	2,290	-	-	
		2頭頭数	-	1	1	-	-	
	去 A	高値	2,980	2,484	2,197	-	-	
		安値	2,172	2,085	1,944	-	-	
		平均	2,470	2,246	2,132	1,947	-	
		150頭頭数	81	61	7	1	-	
去 B	高値	-	-	-	-	-		
	安値	-	-	-	-	-		
	平均	-	-	-	-	-		
	-頭頭数	-	-	-	-	-		
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-		
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-		
	去 B -頭	平均	-	-	-	-		
	去 C -頭	平均	-	-	-	-		
交雑牛	雌 B	11頭	平均	-	1,673	1,605	1,442	-
		頭数	-	5	4	2	-	
	雌 C	3頭	平均	-	-	1,442	1,404	-
		頭数	-	-	1	2	-	
	去 B	40頭	平均	1,717	1,670	1,611	1,500	-
		頭数	2	10	18	10	-	
去 C	12頭	平均	-	1,567	1,519	1,348	-	
頭数	-	1	5	6	-			

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜	320	1,157	-	(競り)	(対)	
売買	391	1,060	219.5	-	-	50

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,395	2,070	1,433	1,230	-
	B	-	1,511	1,424	1,144	1,097
和 去	A	2,409	2,154	-	1,710	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	889	858
	C	-	-	-	869	776
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	1,634	1,503	1,398	-
	C	-	1,468	-	1,341	-
交 去	B	1,817	1,670	1,509	1,385	-
	C	-	1,556	1,479	1,361	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	767	659	649	562	519
	安値	540	529	502	410	222
	平均	587	549	535	513	462
	頭数	( 9)	( 335)	( 336)	( 218)	( 162)
搬入競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
搬入対	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)

[大阪食肉卸売市場] 1月16日  
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [ ]は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,593	2,249	2,203	-	-
(頭数)	( 16)	( 13)	( 5)	( 4)	( -)
B	-	2,127	-	-	-
(頭数)	( -)	( 3)	( 1)	( 5)	( -)
和 去 A	2,419	2,200	2,096	-	-
(頭数)	( 6)	( 7)	( 1)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,681	1,594	1,550	-
C	-	-	1,507	-	-
交雑去 B	1,966	1,717	1,638	1,462	-
C	-	1,633	-	1,457	-
豚	-	587	646	379	-

[全国と畜概算頭数]  
農水省統計部発表 (頭)

	1月16日	1月15日	(1月累計)
豚	72,900	72,500	579,600
成牛計	3,930	4,590	36,510
和牛雌	900	1,080	8,490
和牛去勢	860	1,300	9,660
乳牛雌	1,010	700	6,230
乳牛去勢	450	550	4,150
交雑雌	330	440	3,690
交雑去	380	510	4,200

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 1月16日

東京	1,553円(前日 1,539円)
大阪	1,595円(前日 1,618円)

[豚・全農建値] 1月16日

上	中	取引頭数	市況
549円	531円	1,248頭	もちあい

と畜	牛	豚	牛概況	反発
売買	76頭	268頭	豚概況	もちあい
	102頭	82頭		

# 各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 1月16日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	626 (626)	- (-)	6,174	-	もちあい
仙台 [中]	545 (544)	521 (524)	354	74	もちあい
宇都宮 [地]	522 (527)	- (482)	1,806	30	弱もちあい
茨城 [地]	554 (536)	530 (509)	1,373	912	続伸
群馬 [地]	536 (536)	440 (454)	2,850	679	もちあい
さいたま [中]	545 (548)	526 (531)	374	376	弱もちあい
東京 [中]	549 (566)	535 (546)	1,157	1,060	急反落
横浜 [中]	554 (535)	533 (511)	665	665	反発
山梨 [地]	562 (516)	515 (522)	120	96	反発
浜松 [地]	565 (538)	485 (478)	298	35	上伸
名古屋 [中]	571 (561)	561 (541)	932	211	上伸
京都 [中]	577 (-)	569 (-)	75	128	もちあい
大阪 [中]	587 (513)	646 (467)	268	4	反発
神戸 [中]	601 (626)	590 (627)	49	129	-
岡山 [地]	660 (623)	739 (686)	282	287	反発
広島 [中]	540 (582)	501 (542)	303	35	急落
福岡 [中]	585 (569)	558 (533)	500	187	反発

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 1月9日～1月15日  
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,673,559 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,164	1,267	1,350	1,269	66,523
うで	733	772	796	772	132,403
ロース	1,041	1,150	1,270	1,160	118,924
ばら	1,144	1,238	1,382	1,257	145,601
もも	751	774	814	779	208,098
ヒレ	1,091	1,106	1,199	1,119	23,748
セット	940	1,037	1,058	1,017	978,262

◇近畿圏 総重量 721,494 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,193	1,304	1,340	1,302	62,355
うで	700	740	752	734	113,755
ロース	1,080	1,229	1,274	1,199	96,522
ばら	1,188	1,311	1,359	1,298	112,418
もも	703	719	761	726	158,710
ヒレ	1,106	1,242	1,297	1,223	10,458
セット	899	994	1,049	986	167,276

[食鳥正肉日経相場] 1月15日  
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (7社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	-	-	-	-
ムネ	-	-	-	-

◇大阪 (3社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	720	773	1,030	10
ムネ	381	439	590	7

[農水省統計情報部食鳥市況] 1月14日  
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,019	626	550	600	650
安値	725	391	290	360	350
平均	768	423	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中(1週間分)に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ(単価・重量)を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値(加重平均値)。

食肉業界紙のパイオニア

# 食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

### ■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

### ■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 470頁 14,850円(送料別)

### ◆食肉販売&経営関連

## 銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

## 銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

### ◆イベント

#### ■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



## 食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

## 週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

## 日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、B5判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

## 月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

### ◆教材&レポート等

#### ■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男 著  
鏡 晃 監

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

#### ■知識を豊かにする 食肉用語事典〈新改訂版〉

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

#### ■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

### 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

### ◆ステーションナリー

## 食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで  
お近くの食肉通信社まで

# 株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1

TEL 03(3663)2011 FAX 03(3663)2015

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995